

性染色体

性染色体 せいせんしよくたい

真核生物の性を決定する染色体で、基本系はXおよびY染色体から成る。多くの動物、下等植物（コケ類）は雌雄異体であるが、多くの高等植物、ホヤ類やある種の魚類は雌雄同体である。哺乳類は同型配偶子X Xが雌、異型配偶子X Yが雄を決定し（雄性異型配偶子X X／X Y型）、減数分裂期にはX Yでも部分的対合が起こる。ある種の動物（鱗翅目、毛翅目、鳥類）では、構成が逆で同型Z Zが雄、異型Z Wが雌となりZ W型で表す（雌性異型配偶子）。またY染色体を欠除したX O型、O Z型、X n Y、X Y n型（異数性）なども見いだされる。

<登録年月>

1998年01月
